

取扱説明書

radus www.radus.co.jp
GRAVITY BASS HP-G200BT
Bluetooth [®]
付属品 充電ケース、イヤークービス(S、M、L)×各1セット Micro USB充電ケーブル(充電用)、取扱説明書/保証書(本書)×1

このたびは当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されております。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参照できるように保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。ここに記載の警告・注意事項を守らない場合、お客様や第三者の方々への危害(負傷・障害・死亡)、財産への損害(故障・破損・破壊・損失)を与えたり、その原因となる可能性があります。本来の用途以外、本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

警告・注意

本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しましては弊社は一切の責任を負いかねます。自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転中には絶対に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。歩行中は、周囲の交通や状況に十分ご注意ください。特に駅のホーム、道路や工事現場など、周囲の音を確認しづらい危険な場所では本製品を使用しないでください。

本製品の分解・改造・修理を行わないでください。小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が監視・指導している状態で行ってください。耳を刺激するような大音量で長時間使用されますと聴力に悪影響を及ぼすことがありますので、適切な音量でご使用されるようご注意ください。はじめから音量をあげすぎないようにご注意ください。着信音量をあげすぎないようにご注意ください。本製品が触れる部分の肌に異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因となる可能性があります。落としたり、強い衝撃を加えないでください。本製品は完全防水仕様ではありません。水中に浸さないでください。お風呂やサウナ、プールなどでは使わないでください。海水に当てないでください。付属の充電ケース、Micro USB充電ケーブルは、防滴仕様ではありません。

本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所。静電気、電氣的ノイズが発生する場所。結露する場所。漏電または漏水の危険がある場所。高温多湿の場所。直射日光の当たる場所。火気の周辺、または熱気のコもる場所。ホコリの多い場所。お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学雑巾は使用しないでください。

付属のイヤークービスを誤って飲み込まないように、幼児の手の届かない所に保管してください。

本製品は2.4GHz帯を使用する電波式のワイヤレスイヤホンです。航空機内でのワイヤレス機器の使用につきましては、ご搭乗になられる航空会社にご確認ください。

ペースメーカーなどの医療機器医療用電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院など電波使用が禁止されている場所では使用しないでください。

本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国のみ使用できます。販売国以外では使用できません。ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、携帯電話やパソコンなどと無線通信使用が可能ですが、接続先の機器によって設定方法や注意事項が異なります。過熱の原因になりますので布団や、枕などの寝具で覆われている状態で使用しないでください。充電ケースの充電が完了した状態のまま放置しないでください。一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しないでください。

バッテリー取り扱い上の注意

本製品内蔵のリチウムイオンポリマーバッテリーの取り扱いは、必ず本書に記載の方法・条件で行ってください。誤った方法で使用した場合の本製品やミュージックプレイヤー及び携帯電話、スマートフォン、接続した機器の破損・損傷・故障や事故・損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、交換はできません。

絶対に本製品を分解してバッテリーを取り出したり、改造をしないでください。万一本製品を分解した場合は、絶対に本製品を使用しないでください。また、バッテリーを取り出した場合には、本製品、他の用途を問わず、絶対にそのバッテリーを使用しないでください。本製品を火気にさらしたり、水や海水に浸さないでください。本製品を電磁調理器(IH調理器)の上に置いたり、電子レンジや高压容器に入れないでください。本製品の外傷、変形が著しい場合は使用しないでください。本製品の使用・充電・保管時に、異臭や発熱・変色・変形等の異常を感じた場合には、直ちに使用・充電をやめてください。付属のMicro USB充電ケーブル以外で充電しないでください。

防滴性能について

本製品は防滴仕様ですが、汗の付着や水濡れなど、取り扱い状況、環境によって故障の原因となります。下記注意事項をお読みになり正しくお使いください。

- 本製品に充電を行う際、本製品と手が濡れていないことを確認してください。
- 充電コネクターに飲み物や水を含む液体、ほこり・皮脂・汗が付着すると故障の原因になります。
- マイク部分、スピーカー部分に水が付着すると、音が聞こえにくくなる場合があります。その際は、水気を柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてからお使いください。
- 故意に水をかけたり、水没させないでください。
- 本製品を水で洗わないでください。
- 真水、水道水、汗以外の液体は、防滴対象外です。
- 使用後は、乾いた布で水分をしっかりと拭き取り、乾いた場所で本製品を保管してください。
- ドライヤーなどを使用して乾かしたり、ヒーターの前に置いて乾かしたりしないでください。
- 使用後は、充電コネクタ周辺に水滴が残っていないか確認してください。

Bluetooth機器について

本製品は、電波法に基づく認証を受けています。(小電力データ通信システムの無線設備)よって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありませんが、下記の事項を行うと法律に罰せられる場合があります。

本製品に記載されている証明番号を消すこと

本製品を分解・改造すること

周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHz～2.4835GHzまで使用可能ですが、他の無線機器と同じ周波数を使用している場合があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してください。

本製品の使用上の注意事項

本製品の周波数帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局、他の同種無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、他の無線局が近くで運用されていないことを確認してください。
- 本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えるか、機器の運用を停止してください。

2.4 FH 1	この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式として、FH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。
 	

製品仕様

【通信方式】	Bluetooth標準規格 Ver5.0
【出力】	Bluetooth標準規格 Power Class 2
【通信距離】	見通し距離 約10m <p>通信距離は目安です。周囲環境により通信可能距離が変わる場合があります。</p>

【対応Bluetoothプロファイル】	A2DP、AVRCP、HFP、HSP
【コンテンツ保護方式】	SCMS-T

【対応コーデック】	SBC、AAC
【電池持続時間】	連続再生時間：最大4時間30分 <p>連続待ち受け：最大300時間</p> <p>イヤホン：約1.5時間</p> <p>充電ケース：約2時間</p>

ヘッドホン部分	
【型式】	ハイブリッド
【ドライバユニット】	バランスド・アーマチュア1基+6mmダイナミック

【出力音圧レベル】	106±3dB
【再生周波数帯域】	20Hz～20,000Hz
【インピーダンス】	32

MANHPG200BTX002

対応機種

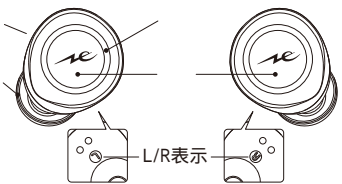
Bluetooth対応の機器

(iPhone、iPod touch、WALKMAN[®]、スマートフォン、携帯電話、パソコン、タブレット、各種ミュージックプレーヤー等)
各プロファイルが対応していること

*一般に、記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。*本書の文中では™、®、および©マークを表示しておりません。*本書で使用されているイラストは、説明のための便宜上、厳密ではないことがあります。*本書の著作権はラディウス株式会社に属します。当社に許可なく本書の一部、もしくは全部を複写、複製、改変、もしくは転載することを禁じます。*本書に記載されている内容に従わないことにより生じる結果について、弊社はいかなる責任も負いませぬ。*本書の内容に不明な点、誤り、もしくは記載もれなどがある場合は、本製品をご購入いただいた販売店、もしくは当社サポートセンターまでお問い合わせください。*本書の内容は改良のため予告なく変更することがあります。*本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。*Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、ラディウス株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。*iPhone、iPod、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。商標「iPhone」はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。*「WALKMAN」[®]「ウォークマン」およびそのロゴはソニー株式会社の日本国およびほかの国における登録商標、商標です。

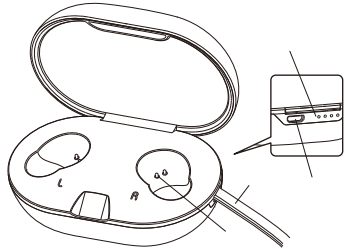
各部の名称

左のイヤホン(L) 右のイヤホン(R)



付属のイヤピース以外は使用しないでください。
充電ケースと干渉するなどして、充電できなくなる場合があります。

充電ケース



(電源 ON/OFF) 操作タッチパネル イヤピース LED ランプ マイク(筐体内部)
充電確認 LED ランプ Micro USB ポート 充電端子 ストラップ

充電ケースを充電する

本製品をお使いになる前に、充電ケースとイヤホンを充電する必要があります。
充電ケースを充電した後に、イヤホンを充電ケースに装着し、イヤホンを充電します。

充電ケースにMicro USB充電ケーブルを接続する。

付属ケーブルのMicro USBコネクタを、充電ケースのポートに接続します。

パソコンにMicro USB充電ケーブルを接続する。

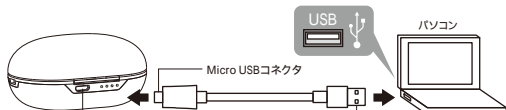
付属のMicro USB充電ケーブルのUSB TYPE Aコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。

充電中は充電確認LEDランプが白に点滅します。

充電確認LEDランプが点滅から点灯に変わったら充電完了。

充電が完了するとLEDランプが点灯します。点灯後充電ケーブルを取り外してください。

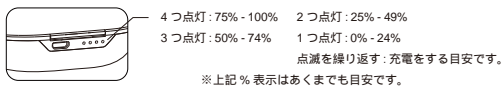
充電時間は約2時間 充電時間は接続するUSBポートの出力によって異なります。



充電にUSB ACアダプターをご使用の場合は、別売のRK-ADA02を推奨します。

充電ケースのLED表示について

充電ケースの充電確認LEDランプは蓋を開けた時に点灯し、充電状態を表します。



※上記表示はあくまでも目安です。

充電には付属のMicro USB充電ケーブルを使用してください。

長期間使用しない場合はバッテリーの自己放電による劣化を防ぐため数か月に一度を目安に充電してください。

USBコネクタは真っ直ぐに接続・脱着してください。無理な力を加えると変形・損傷してショートによる発熱、焼損の原因となります。

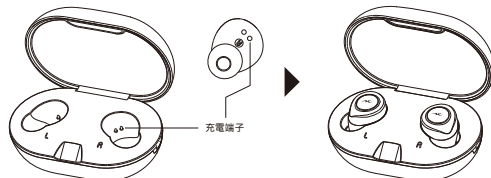
充電ケースの充電が無くなった場合、イヤホンの電源が自動でONになり、ペアリングモードに移行します。充電ケースの充電容量が少なくなった場合、充電ケースを充電してください。

イヤホンを充電する

充電ケースの充電が完了したら、イヤホンを充電ケースに装着して充電します。

イヤホンを充電ケースに装着する。

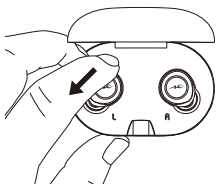
イヤホンの充電端子を充電ケースの充電端子に合わせて装着し、充電ケースのフタを閉めます。



イヤピースの位置を正しく装着しないと充電ケースと干渉するなどして、充電できなくなる場合があります。また強い衝撃などで、充電ケースからイヤホンが外れ充電できなくなる場合があります。

約2時間で充電完了

イヤホン本体の充電が無くなる時は、充電容量が無くなった方から先に電源がOFFになります。(片側はONの状態)



イヤホン上部を指にひっかけ、手前に引くと取りやすいです。

ペアリングして接続する(機器への初期登録)

充電ケースを開ける。

本製品が充電ケースに入っている状態で、充電ケースを開けます。電源が自動でONになり、左右のペアリング完了後、親機側のLEDランプが赤と青に点滅し、ペアリングモードになります。

接続先機器のBluetooth設定から

本製品(radius HP-G200BT)を検索、登録し、ペアリング完了。

ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。



【設定】【Bluetooth】 Bluetoothをオンにする radius HP-G200BTをタッチ

・上記操作は一例です。接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

一度ペアリング設定をおこなうと、次回以降は自動でペアリングを行います。別機器とペアリングしたい場合は、接続中の機器のBluetooth接続を切り、上記 - の手順を繰り返してください。

操作方法

電源をオンにする。

充電ケースを開けると、電源が自動でONになります。

手で電源を入れる場合は、電源がOFFの状態から左右の(電源ON/OFF)操作タッチパネルを約1秒長押しすると、紫色のLEDランプが点滅し、電源がオンになります。

電源をオフにする。

充電ケースに入れると、電源が自動でOFFになります。

手で電源を入れる場合は、電源がONの状態から両側の(電源ON/OFF)操作タッチパネルを約3秒長押しすると、赤色のLEDランプが点滅した後、消灯し電源がオフになります。

接続先機器との通信が途切れ接続が解除されると、節電モードに自動移行します。節電モードのまま再接続がされない場合、約3分で自動的に電源がオフになります。

音楽を聴く

対応するプロファイル:A2DP、AVRCP

左右どちらかの操作タッチパネルで操作できます。

再生 / 一時停止

(電源ON/OFF)操作タッチパネルを1回押す

曲送り/曲戻し

曲送り: R側(電源ON/OFF)操作タッチパネルをダブルクリック

曲戻し: L側(電源ON/OFF)操作タッチパネルをダブルクリック

音量調節

音量の調節は、ご使用の接続先機器で操作してください。

接続機器によってできる機能が異なります。上記のボタン操作しても異なる動作をする場合や、動作しない場合があります。

本製品は、SBC/AACコーデックでのBluetooth伝送に対応しています。接続機器が送信するコーデックに合わせて自動で選択し、接続します。

Siri、音声検索の起動

Siri、音声検索の起動

(電源ON/OFF)操作タッチパネルをトリプルクリック

電話をかける/電話を受ける

電話をかけるにはスマートフォンや携帯電話から発信してください。

電話を受ける/終話

着信時、(電源ON/OFF)操作タッチパネルを1回押す。再度1回押すと、終話できます。

音量調節

音量の調節は、ご使用の接続先機器で操作してください。

音楽を聞いている時に着信があった場合も同じ操作です。通話中は音楽が停止し、通話が終わると自動的に再開します。接続機器によって音楽が自動で再開されない場合があります。通話時の音量と音楽再生時の音量は別々に調整されます。接続機器によってできる機能が異なります。上記操作しても異なる動作をする場合や、動作しない場合があります。通話機能に関しては、全ての機種で動作を保証するものではありません。一部のスマートフォンでは、通話ができない場合があります。

手動でペアリングする場合

本製品をペアリングモードにする。

本製品の電源がオフの状態からどちらか一方のイヤホンの(電源ON/OFF)操作タッチパネルを3秒以上長押しして、ペアリングモードにします。LEDランプが赤と青に点滅し、ペアリングモードになります。

接続先機器のBluetooth設定から

本製品(radius HP-G200BT)を検索、登録。

ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。



【設定】【Bluetooth】 Bluetoothをオンにする radius HP-G200BTをタッチ

上記操作は一例です。接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

もう片方のイヤホンを電源ONにする。

本製品の電源がオフの状態からもう片方のイヤホンの(電源ON/OFF)操作タッチパネルを1秒以上長押しして、電源をONにします。その後自動で左右のペアリングが完了します。

イヤピースの交換について

ご購入時にはイヤピースが取り付けられています。イヤピースが耳にフィットしない場合は他サイズと交換してください。

イヤピースは所定の位置までしっかりと取り付けてください。しっかりと取り付けられていない場合、イヤホン着脱時にイヤピースが外れ、耳に残る可能性があります。イヤピースが汚れた場合は、イヤホン本体から取り外してから薄めた中性洗剤で洗い流してください。お手入れの後は水分をふき取り、完全に乾いてからご使用ください。イヤピースは消耗品です。長期的使用・保管により劣化する場合があります。

イヤホンの設定をリセットする

本製品に登録されたペアリング設定を消去したい場合や、万が一左右のイヤホン同士のペアリングが切れた場合は、下記の手順でイヤホン設定をリセットしてください。

本体の操作タッチパネルで両方の電源を切ります。

両方の操作タッチパネルを長押しして両方のLEDが赤く点灯して電源が切れます。その後ボタンから指を離します。



相手機器のBluetoothデバイスリストから

「radius HP-G200BT」を削除する。

一度ペアリングしたことがあった場合、

デバイスリストから「radius HP-G200BT」を削除



LとRの操作タッチパネルを約10秒以上長押しする。10秒後LEDが紫色に点灯し消灯します。

電源をONにし、再度接続先とペアリングをしてください。

・別の機器と接続してしまった場合は、その機器のBluetooth接続を切って、もう一度やり直してください。・ペアリングする機器によっては、機器側で「radius HP-G200BT」からの通信を許可する操作が必要ですよ。

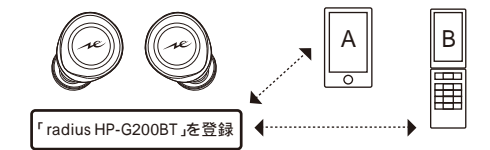
両側のLEDランプが赤、青と交互に点滅を繰り返している場合は、イヤホン同士のペアリングができていません。両側のタッチパネルをダブルタップすることにより左右ペアリングモードに強制移行しますので、お試しください。

・パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」と入力してください。

マルチペアリングの設定方法

1台のBluetoothイヤホンに、複数のBluetooth機器のペアリング設定を登録しておくことです。

(例)「マルチペアリング=2台」のBluetoothイヤホンの場合



<例>

BluetoothイヤホンとスマートフォンA、携帯電話Bをそれぞれペアリングし、普段はスマートフォンAと接続して使用していたとします。スマートフォンAのBluetooth接続をオフにして携帯電話BのBluetooth設定で、すでに登録されているBluetoothイヤホンを選択するだけで携帯電話Bで、ペアリング作業を行うことなく、Bluetoothイヤホン使うことができます。5台以上の相手をペアリングした場合は古い情報から消えていきます。

製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートは行っておりません。

ラディウステクニカルサポート

フリーダイヤル 0120-09-5587
受付時間: 10:00 - 18:00(土日・祝日除く)

携帯電話からのご利用

通話料
お客様負担 03-6734-0029
受付時間: 10:00 - 18:00(土日・祝日除く)